

本長委員（自民議連）

令和5年2月28日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）遠隔教育についてのこれまでの評価について

令和3年度から3地域・12校をモデル校として遠隔教育システムを試行してきて、これまでの取組についてどのように評価しているのか、教育長に伺う。

（答）

これまでの遠隔教育の取組の成果といたしましては、

- ・ 遠隔授業による単位認定に向けた試行が順調に進み、県内12校における令和5年度からの単位認定の仕組みが整ったこと、
- ・ 学校を超えて実施した探究活動の合同発表会後のアンケートでは、97.8パーセントの生徒が「自分の考えを深めたり、広げたりすることができた」と回答しており、遠隔教育により生徒自身が学びを深めることができた実感できていること

がございます。

一方、課題といたしましては、令和5年度は単位認定に向けた年間を通じた授業配信となることから、配信校教員の教材研究等に費やす時間が、これまで以上に増加することがございます。